



まちづくり情報サイト

「街元気」は、まちをもっと元気にしようとまちづくりに頑張る人を応援します

f シェアする

Tweet

🗺️ サイトマップ

イベント・メルマガ

研修・オープン会議

学習教材・統計

コラム・事例紹介

タウンプロデューサー

まちづくり掲示板

政策関連情報

このサイトについて

コラム・事例紹介

ホーム > コラム・事例紹介 > 街と、人と、生きていく。 マチビト > 生活する場でまちを考えるー都心地域のまちづくりとライフスタイル 浜野安宏さん

街と、人と、生きていく。 マチビト

まちづくりコラム

タウン誌事例集

マップ事例集

取組事例

地図から検索

生活する場でまちを考えるー都心地域のまちづくりとライフスタイル



浜野 安宏 (はまの やすひろ)

株式会社浜野総合研究所 代表取締役社長

特定非営利活動法人 渋谷・青山景観整備機構(SALF) 専務理事

中国人民大学 名誉客員教授

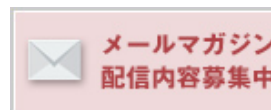
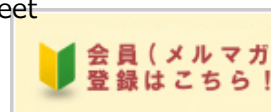
FROM-1st、東急ハンズ、AXIS、QFRONT、Q-AX、青山AOなどを総合プロデュース・商業コンサルタント、その他多数プロデュース。神戸ファッションタウン、横浜みなとみらい都市デザイン委員など、多くの公的活動も歴任する。現在も渋谷、青山を拠点にアジアへの活動を拡げている。主要著書に「ファッション化社会」「質素革命」「浜野商品研究所コンセプト&ワーク」「人があつまる ストリート派宣言」「生活地へ-幸せのまちづくり」「はたらき方の革命」「TRAVELING WISDOM(DVD)」「浜野安宏 想いの実現」他、多数。映画「さかなかみ」製作・脚本・監督・主演。

ー浜野さんは、東急ハンズの企画開発、表参道FROM-1stやAXIS、渋谷Qフロントなどの建築物の企画プロデュース、ノースフェイスやパタゴニアといったアウトドアブランドの店舗プロデュースなど、都市やライフスタイルに関わる多方面で多様な活動をされてきました。



f シェアする

Tweet



🔍 サイト内検索

検索

🔍 もっと詳しく検索する

最近の関心事・取組について教えてください。

○映画「さかなかみ」を製作

市街地の再開発は、土木・建築が中心になって進められてきました。その結果、開発や建築の技術や交通のシステムの高度化が優先されてしまっています。

都市文明に対するカウンターカルチャーとして、自然からの声をまちにいる人に伝えたいと思い、「さかなかみ」という映画をつくりました。

現在は、試写会と上映会をやっているところで、秋以降の映画館での公開に向けて、準備しています。

映画は渋谷駅前のQフロント（TSUTAYA）のシーンからはじまります。

地方では、川の水源地が埋め立てられて、工場が建てられます。その工場も収益があらなければ、その土地を捨てて撤退し、地域の過疎化が進みます。街の人たちは、そういうことに驚くほど無知なのです。映画の中では、イトウを「幻の魚」と呼ぶことを批判し、実際に今でもイトウが生息し、釣ることができる川が北海道にあることを示し、そこから都市を照射することを目的としています。



映画「さかなかみ」

まちづくりケース集



街元気サイトのポスター



@machigenki

街元気
Facebook

経済産業省

中小企業基盤整備機構

全国商店街
支援センター

○都市開発のあり方を見直すべき

既存のもののすべてをブルドーザーにかけて壊してしまってやりなおすという開発の進め方を見直すべきです。また、日本、特に東京のまちなかでは、住民の意識とは関係なく、UFOのような建築物が建てられることがあります。資本原理主義と身近な利益のために、まち全体の大切な未来をつぶしていると言えます。

地方都市における中心市街地では、人間的なスケールの建物を壊して、人工地盤を抱えた建物がつくられます。郊外には大型のショッピングセンターができて、シネコンも併設されて、まちなかにあった商店や映画館は衰退しています。例えば、NYのグランドセントラル駅の内外は平面交差であるものの、文句を言う人はいません。効率性のみを重視する今の都市開発のやり方が続くと、街は死んでしまうと思います。

東京のまちでも同様で、木造密集市街地の解消を急いで、超高層と商業施設に変わりつつありますが、中低層の建物と中心街のある方がはるかに良いと思います。

一方、街が均質化していく中で、おもしろいまちはたくさん残っています。

高円寺などの木密地域はおもしろいと思います。そのおもしろさを残しながら、安全で楽しいまちにしていけることもできます。

○自然環境の保全について

私は、これまでリゾート計画なども手がけてきており、その中で、干潟の保全、浅瀬を守る活動が続けられました。干潟は生物のゆりかごといえますが、50年間で6割方が埋められてしまいました。

最近、気になるのは、リゾート地のホテルで計画されるオーバーウォーターバンガロー。

サンゴ礁の上にコテージをつくることは自然破壊につながるので止めてほしい。

バリ島の景観



1 2 3 4

■ この記事をご覧になった方にはこちらが参考になります

浜野総合研究所

映画「さかなかみ」公開情報

登録日 2014年12月01日（月曜）00:00

[よくあるご質問](#) [サイトマップ](#) [お問い合わせ](#) [リンク・バナーについて](#) [ご利用規約](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [個人情報保護方針](#)

経済産業省（法人番号 4000012090001）
主催／経済産業政策局 中心市街地活性化室 事務局／株式会社 野村総合研究所
Copyright © Ministry of Economy, Trade and Industry.



まちづくり情報サイト

「街元気」は、まちをもっと元気にしようとかまちづくりに頑張る人を応援します



Tweet

サイトマップ

イベント・メルマガ

研修・オープン会議

学習教材・統計

コラム・事例紹介

タウンプロデューサー

まちづくり掲示板

政策関連情報

このサイトについて

コラム・事例紹介

ホーム > コラム・事例紹介 > 街と、人と、生きていく。 マチビト > 生活する場でまちを考えるー都心地域のまちづくりとライフスタイルー 2 ページ目

街と、人と、生きていく。 マチビト

まちづくりコラム

タウン誌事例集

マップ事例集

取組事例

地図から検索

生活する場でまちを考えるー都心地域のまちづくりとライフスタイル

ー著書「生活地へ」などで、都心に暮らして都心で働くというライフスタイルを提唱され、ご自身でも実践されていますが、都心地域のライフスタイル、まちづくりの考え方について教えてください。

○南青山周辺地域のまちづくり

もともと私は、仕事ではないところからまちづくりに関わってきました。

例えば、原宿の近くで、ドブを埋め立ててできた道沿いの一角にパタゴニアの日本一号店をもってきたところ、その店舗が中心となって、周辺の地域の魅力が高まって、キャットストリートとして知られるようになりました。

ログイン

会員（メルマガ）登録はこちら！

メールマガジン配信内容募集中

マチイベ！
ー街のイベントー掲載依頼募集中

サイト内検索

検索

もっと詳しく検索する

キャットストリート（旧渋谷川遊歩道路）



現在、私は、NPO法人渋谷・青山景観整備機構の専務理事を務めています。

渋谷・青山景観整備機構は、国土交通省の指定団体で、都市景観や街路景観の形成と保全を目的として、景観ガイドラインを策定するなどの活動をしています。

これまで、青山通りについて歩道の舗装を変える、街路樹を植え替える、街灯を変える、不法駐車（バイク）・不法駐輪をなくす、といった取組を進めてきました。車優先社会のシンボルともいえる歩道橋を外すこともしてきました。

こういった活動の成果が現れてきたのでしょうか。次第に青山周辺が良くなってきたと思います。

一方で、表参道の同潤会アパート跡地の再開発については、気づいたときには仕掛けられてしまっていました。何人かの建築家に個性を発揮させるべきでした。表参道ヒルズの280mにわたって壁が続くファサードは、分節すべきだったと思います。

まちづくりケース集



街元気サイトのホスター



@machigenki

街元気 Facebook

経済産業省

中小企業基盤整備機構

全国商店街支援センター



1 2 3 4

この記事をご覧になった方にはこちらが参考になります

浜野総合研究所

映画「さかなかみ」公開情報

登録日 2014年12月01日（月曜）00:00

經濟產業省（法人番号 4000012090001）

主催／經濟產業政策局 中心市街地活性化室 事務局／株式会社 野村総合研究所

Copyright © Ministry of Economy, Trade and Industry.



まちづくり情報サイト

「街元気」は、まちをもっと元気にしようとまちづくりに頑張る人を応援します

シェアする

Tweet

サイトマップ

イベント・メルマガ

研修・オープン会議

学習教材・統計

コラム・事例紹介

タウンプロデューサー

まちづくり掲示板

政策関連情報

このサイトについて

コラム・事例紹介

ホーム > コラム・事例紹介 > 街と、人と、生きていく。 マチビト > 生活する場でまちを考えるー都心地域のまちづくりとライフスタイルー 3 ページ目

街と、人と、生きていく。 マチビト

まちづくりコラム

タウン誌事例集

マップ事例集

取組事例

地図から検索

生活する場でまちを考えるー都心地域のまちづくりとライフスタイル

○都心に暮らして都心で働く

私は、「年を取ったら都市に住もう」と提唱してきました。

ひとつの建物の上に住んで、下で働くというライフスタイルを実現するために、南青山に住居と事務所を構えました。その後、南青山界限では、周辺にセンスのよい店舗などができてきました。

（まちづくりを実践するためには）生活する場でまちを考える必要があります。まちなかに戻ってきて、例えば高層のマンションに住んでいても、生活者の目線に立つことは重要です。

近年は、情熱的にまちづくりをやってきても報われない、都心をつくろうという人たち自身が幸せな生活をしていないという無力感を覚えることもあります。

ログイン

会員（メルマガ）登録はこちら！

メールマガジン
配信内容募集中

マチイベ！
ー街のイベントー
掲載依頼募集中

サイト内検索

検索

もっと詳しく検索する

AO（青山・表参道）



○地方都市の再生とこれからの地域づくり

地方都市の再生は簡単ではありません。

地方都市では、駅前を再開発して、百貨店や大型家電店といった「倉庫型の流通業」をもってくる例が多くみられます。そういった開発事業には大きいビジョンがあるとはいえません。これからは、そういった「倉庫型流通業」に代わる業種・業態が必要です。

例えば、若者たちにまちづくりに参画するチャンスを与えることを考えても良いのではないのでしょうか。役割のなくなった空き地を小区画に分けて、10～20人くらいの若者に好きにやりたいことを募集するというのはどうでしょうか。

青山界限では、246コモン（*1）のような場所が毎晩大盛況になっていました。まちづくりに関わる若い人たちが、人が集まるとはこういうことだということを実感することが大切です。また、行政の役割



は、ヒューマンなまちづくりの先頭に立っている人たちが、さらに活躍できるようにしていくことです。



(*1) 246コモン

2012年8月～2014年5月の期間に南青山の空き地を活用したオープンエアの新しいコミュニティ型商業空間

「246コモン フード カーツ ファーマーズマーケット」。

およそ250坪のスペースに、20～30のモバイルショップとトレーラーが参加。

出所) 246コモンのホームページ

これからの地域づくりでは、若い人を受け入れていくしくみが求められています。

私は、中国の人民大学の名誉客員教授をやっています。中国の農業を開放していく政策のアイディアのひとつとして、農業のコンペにより、100人のアイディアを選んで、その人たちに土地を貸して農業をさせる、という提案を李国強に対してしたことがあります。

1 2 3 4

この記事をご覧になった方にはこちらが参考になります

浜野総合研究所

映画「さかなかみ」公開情報

登録日 2014年12月01日（月曜）00:00

[よくあるご質問](#) [サイトマップ](#) [お問い合わせ](#) [リンク・バナーについて](#) [ご利用規約](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [個人情報保護方針](#)

経済産業省（法人番号 4000012090001）
主催／経済産業政策局 中心市街地活性化室 事務局／株式会社 野村総合研究所
Copyright © Ministry of Economy, Trade and Industry.



まちづくり情報サイト

「街元気」は、まちをもっと元気にしようとまちづくりに頑張る人を応援します

f シェアする

Tweet

サイトマップ

イベント・メルマガ

研修・オープン会議

学習教材・統計

コラム・事例紹介

タウンプロデューサー

まちづくり掲示板

政策関連情報

このサイトについて

コラム・事例紹介

ホーム > コラム・事例紹介 > 街と、人と、生きていく。 マチビト > 生活する場でまちを考えるー都心地域のまちづくりとライフスタイルー 4 ページ目

街と、人と、生きていく。 マチビト

まちづくりコラム

タウン誌事例集

マップ事例集

取組事例

地図から検索

生活する場でまちを考えるー都心地域のまちづくりとライフスタイル

ー最後に、これまで浜野さんが訪れた中で、好きなまち、印象に残っている体験などを教えてください

カナダのバンクーバーでは森を半分、まちを半分として、鮭が遡上する川を残しています。工場跡地を活用して劇場やショップ、レストラン、パブリック・マーケットがつくられています。香港が中国へ返還された時に、多くの中国系の人たちが移住してきたリッチモンドという街もあります。

フランスのパリ旧市街であるサンジェルマン・デ・プレは、安心して歩くことができます。カフェ・ドゥ・マゴでは、景観を守るために店がお金を負担しています。芸術家たちの交流の場となっていたカフェ・ド・フロールもあります。私もパリにいたころ、レアール広場の破壊やポンピドー・センターの建造に対する抗議運動に参加し、ジャン・ジュネ（*2）に活動資金の協力をしてもらったこともあります。

（*2）ジャン・ジュネ（1910～1986）：フランスの詩人、小説家、劇作家。代表作は「花のノートルダム」、「泥棒日記」など。

ログイン

会員（メルマガ）登録はこちら！

メールマガジン配信内容募集中

マチイベ！
ー街のイベントー掲載依頼募集中

サイト内検索

検索

もっと詳しく検索する

理想の都市のイメージ（ブエノス・アイレス）



【事務局コメント（編集後記）】

経歴を参照いただくとわかる通り、浜野さんは、都心まちづくりの最先端ともいえるプロジェクトに関わってこられました。

今回、お話をおうかがいして示唆的だったのは、これらのプロジェクトの企画にあたって、浜野さんが、常に、街で生活する人たち、街を訪れる人たちの視点から発想されていることです。私たち、まちづくりに関わる者としては、どうしても仕掛ける側からの視点で考えがちです。それに対して、浜野さんは、生活者の立場で街を歩いてみて、街のひとたちは、街で何をしたいか、何があったら楽しいのかについて、常に感覚を研ぎ澄ませていらっしゃいます。そこから新たな気付きやアイデアが生まれてくるように思います。

もう一つ印象的だったのは、フライフィッシングをはじめ自然とのふれあいを大切にされているこ

まちづくりケース集



街元気サイトのポスター



 @machigenki

 街元気 Facebook

 経済産業省

 株式会社 中小企業基盤整備機構

 株式会社 全国商店街 支援センター

と、その体験をもとに都市のあり方、ライフスタイルを相対化して説明して下さったことです。浜野さんの自然との接し方は、都市生活のリフレッシュのために大自然を訪れるといった、私が考えるような、お気楽なアウトドアの考え方とは、質が違います。また、手付かずの自然を保全せよ、というものでもないように思います。

浜野さんは、都市と自然がつながっていることを常に意識されています。

今回のお話の中では、浜野さんが、相当の緊張感や覚悟をもって都市と自然の双方に接しつつ、同時に、都市と自然の中で、いかに楽しく過ごすかを考えていらっしゃる様子をうかがうことができました。



Tweet

1 2 3 4

この記事をご覧になった方にはこちらが参考になります

浜野総合研究所

映画「さかなかみ」公開情報

登録日 2014年12月01日（月曜）00:00

[よくあるご質問](#) [サイトマップ](#) [お問い合わせ](#) [リンク・バナーについて](#) [ご利用規約](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [個人情報保護方針](#)

経済産業省（法人番号 4000012090001）

主催／経済産業政策局 中心市街地活性化室 事務局／株式会社 野村総合研究所

Copyright © Ministry of Economy, Trade and Industry.